



地域建設業に携わる者にとって、4月が近づく時期は毎年そわそわ

する季節だ。「今年の新規入社は4人の見込みだが、扱い手は足りるだろうか」「賃上げなどの程度実施すべきか」。そんな課題と向き合わざるを得ない。

テランの背中は健在だが、その後に続く若い世代が圧倒的に不足している。仕事量は減らないのに、人だけが減っていく——そんな焦りを感じる場面は少なくないはずだ。

建設業の人手不足には、複数の要因が絡み合っている。

・現場への移動時間が長く、労働時間が伸びがちであること。

・民間工事では依然として納期が厳しく、土日出勤もまだ残っていること。

・賃金水準が他産業と比べて魅力的とは言い切れないこと。

さらに、都市部ど

の材獲得競争は激しく、地方の建設業



ベトナム人従業員の親睦会を開催

歴史よりもやま話 276

徳川三百年—長期政権を可能にしたものは何か

和泉 清

外国人材の活用は建設業の扱い手確保の処方箋になるか

三建広報委員 横森久士
中林建設(株)

は若者を呼び込むのに苦戦している。こうした構造的な課題が積み重なっている。頼もしいベランの背中は健在だが、扱い手不足は慢性化している。

現場を見渡すと、技能習「特定技能」など多様な在留資格の外国人材が総勢30人を超えるまでになつた。

当初は言葉の壁や生活習慣の違いに戸惑うことが多かったが、彼らのまじめさや吸収力で給与明細を見せられることも当たり前で、Aさんより私の給与が少ないのはなぜかなどと直談判されることもあつたりして、日本人と少ないと異なる接し方やマネジメントの工夫が必要となる。

B社は前年から3万円アップ」といったニューアップが飛び交う。中小企業における地域建設業にとって大きな選択肢となりつつある。私の会社でも、ここ数年でベトナムを中心とした「技能実習」を中止して、「技能実習」に「技人国」に参加しているような感覚すらある。

C社は前年から3万円アップ」といったニューアップが飛び交う。中小企業にとっては、見劣りしないよう「防衛的賃上げ」を検討せざるを得ず、まるでチキンレースに参加しているような感覚すらある。

防衛的賃上げは一定の効果があるものの、最終的には企業風土や働きがいといった「その会社ならではの魅力」を示せなければすべてが解決するわけではない。文

化や価値観の違いから、思わず摩擦が生じることもある。

例えば、日本人は控えめが美德とされ、黙々と仕事をこなし、自分の成績をアピールするのは品

た。都市・海外貿易・鉱山・貨幣の支配は、統一政権としての江戸幕府

した。都市・海外貿易づくりだ。働き方改革や休日

では、これから地域建設業はどうなるか。

まずは必要なのは、若い人が入りやすい環境づくり

ければ、人材確保の決め手にはならないだろう。

では、これから地域建設業はどうなるか。

三建めぐり

月の栖
熱海聚楽ホテル

パリヤ・ル・マニタさん



～熱海の良さを海外に向けて発信～

19歳の時に来日。友人から「日本は接客が美しく、治安の良い場所だ」と聞き、働くことを決めた。2年間を日本語学校で、2年間をアパレルの専門学校で学んだ後、現在のホテルに入社した。「コロナ禍といふこともあり就職には苦労したが、接客業に務めたい気持ちが自社との縁につながった」と当時を振り返る。

現在は宿泊客への接客とSNSで



日本文化を楽しむマニタさん

の発信、他のスタッフの教育に従事しているとのこと。「SNSでは当ホテルだけでなく、熱海全体を海外に向けて発信している。さまざまな国の方から質問をいただき、熱海観光と当ホテルに宿泊してもらえるよう紹介している」と国外に向けたPR活動を怠らない。ホテルの魅力を聞くと「接客はもちろんのこと、料理がおいしく、温泉もあり満足度が高い」と魅力を語る。

最初の頃は日本の言葉や作法に苦労したこと。「先輩方にたくさんのこと学ばせてもらひ感謝している。今は同じ外国人スタッフの不安や疑問を解消することが恩返しだと思っている」とほほえむ。今後はホテルのさらなる満足度向上に向けて取り組んでいきたいと目標を掲げる。

建設業のイメージについては建設現場や道路の舗装などを挙げ、「安全を徹底しており、通行人の安全など、さまざまなことに気を配っている」と安全意識の高さに驚く。

趣味はヨガや歌、散歩。時間があるときは来宮神社に訪れ、お茶をたしなむ。ネパール出身の29歳。

1938年(昭和13年)に公開された軍部によるとして、軍部によって上映されたものだった。この映画は、日本では

趣味はヨガや歌、散歩。時間があるときは来宮神社に訪れ、お茶をたしなむ。ネパール出身の29歳。



「舞踏会の手帖」

近未来型
鉄骨加工工場

近藤鋼材株式会社

沼津営業所 沼津市沼北町2-2-16 TEL 055-925-1900
静岡営業所 静岡市駿河区丸子6280-1 TEL 054-256-1200
渡邊鐵工所 藤枝市善左衛門1471-12 TEL 054-634-3211

フランス事情⑨

「伝説」となった映画
『舞踏会の手帖』

三建常任相談役 小野 徹



サン・サーンス

カトリックでは、キリストの復活祭前の一定期間は肉食を控えるが、そこに入る直前に、「乱痴氣騒ぎの祭り?」をするのが、カーニバル(謝肉祭)、フランス語ではカーニバル(パレード)だ。フランスでは、ニースのカーニバル(パレード)などが特に有名だが、各地で街を擧げてお祭りし、老若男女が仮装してパレードしたり、踊ったり、狂騒が繰り広げられる。

その仮装パレードを「動物!」に例えて、14

馬」「亀」「象」「カガルー」「カツコウ」「白鳥」と、それぞれの動物の特徴や動きを、「音楽で表現する!」という画期的なものになっている。

サン・サーンスは、ユーモラスな、子供向けの作品のように思われるが、『動物!の謝肉祭』であるのに、どうい訳か「ピアニスト!」とか、「化石!」とか、「化石!」が出てくる

最初の頃は日本の言葉や作法に苦労したとのこと。「先輩方にたくさんことを学ばせてもらひ感謝している。今は同じ外国人スタッフの不安や疑問を解消することが恩返しだと思っている」とほほえむ。今後はホテルのさらなる満足度向上に向けて取り組んでいきたいと目標を掲げる。

建設業のイメージについては建設現場や道路の舗装などを挙げ、「安全を徹底しており、通行人の安全など、さまざまなことに気を配っている」と安全意識の高さに驚く。

趣味はヨガや歌、散歩。時間があるときは来宮神社に訪れ、お茶をたしなむ。ネパール出身の29歳。

最初の頃は日本の言葉や作法に苦労したとのこと。「先輩方にたくさんことを学ばせてもらひ感謝している。今は同じ外国人スタッフの不安や疑問を解消することが恩返しだと思っている」とほほえむ。今後はホテルのさらなる満足度向上に向けて取り